【様式 01】 高大連携公開授業シラバス

* 科目 No.	40111

1. 開設大学	福山大学 工学部	開講場所 (キャンパス・施設)	本学			
2. 科目名	暮らしと物づくり					
	学問分野	番 号	31 名 称 工学 (機械、電気通信、建築、情報)			
3. 担当教員	関根 康史 工学部准教授 他 6 名					
4. 開講学期	後期 週 1 コマ					
5. 開講期間 (曜日) 開講時間	平成 30 年 9 月 27 日 (木) ~ 平成 31 年 1 月 24 日 (木) 16 時 20 分 ~ 17 時 50 分					
個別開講日	1 回目 9/27	2 回目 10/4	3 回目 10/11	4 回目 10/18	5 回目 10/25	6 回目 11/1
	7 回目 11/15	8 回目 11/22	9 回目 11/29	10 回目 12/6	11 回目 12/13	12 回目 12/20
	13 回 1/10	14 回目 1/17	15 回目 1/24			
6. 募集定員	20 人 (総授業定員 100 人)					
7. 科目内容・ 授業計画	皆さんが当たり前のように手にし、扱う様々な「物」。使う上でその中身を知る必要はない。ましてや自分で作るのは面倒至極である。でも、その「物」の意外な秘密がわかり、それを自分のアイデアを活かして作れたら面白くはないだろうか。「物」は道理を経て形作られ、そして、その中には色々な工夫が盛り込まれている。それを知ってもらいたい。 授業予定 1. ロボットのはなし (伍賀) 2. ロボットの作り方 (伍賀) 3. ロボットの動かし方 (伍賀) 4. 世界遺産をつくる (佐藤) 5. 建築と環境 (伊澤) 6. ” 計算尺 ” をつくる (関根) 7. 車・鉄道・船・飛行機と人・社会・環境の関わり (関根) 8. 紙トンボを飛ばす (中村) 9. 日本の地震活動の立体模型を作る (中村) 10. 首振りドラゴンを撮る (中村) 11. インフラ技術について (中村) 12. 情報整理と可視化 (1) (中道) 13. 情報整理と可視化 (2) (中道) 14. 体の寸法と建築 (宮地) 15. 暮らしに必要な家電について (中村)					
8. 受講料	無料					
9. 別途負担費用	(テキスト代・実習料等) なし					
10. 学習記録	交付する		○交付しない			
11. 科目等履修生	受け入れる		○受け入れない			
	単位数	単位				
	受入学年	高校 年生以上 (二次募集時 年生)				
	試験・評価					
	特記事項					
12. 開講条件※1 あり	① 最少開講人数 (10 人) 大学生が 10 名以下の場合是不開講 ② 不開講通知日 (7 月 15 日 (金) 以前の開講科目は 3 月末まで / 7 月 16 日 (土) 以降の開講科目は 6 月末まで)					
13. その他特記事項	受講者についての制限事項、事前に予習しておく資料・文献など特記すべきこと 初回 (9 月 27 日) の集合場所: 本学工学部棟 1 階工学部事務室前ロビー					
14. 開設大学への 交通手段	http://www.enica.jp/ → 福山大学 → アクセス → スクールバス運行表 (通常期)					

※1 申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。